


整理番号	HT28025	分野	生物、農学	(キーワード)動物、飼育、生命、環境
------	---------	----	-------	--------------------

宮城教育大学

ヤギから学ぶ飼育動物のいのちと環境

先生(代表者)	齊藤 千映美(さいとう ちえみ)環境教育実践研究センター・教授			
自己紹介	子どものころから、生き物が大好きで、自然と関わる仕事をしたいと思っていました。自宅で犬とネコを、研究室では魚、ザリガニも含めて大小さまざまな生き物を飼育しています。			
				
開催日時・主な募集対象	平成 28 年 8 月 6 日(土)	(対象)	小学校 5・6 年生	(人数) 12 名
集合場所・時間	理科学学生実験棟 理系第二実験室	(集合時間)	9:10	
開催会場	宮城教育大学 理科学学生実験棟 理系第二実験室 住所: 〒980—0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149 アクセスマップ: http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html			
内 容				
<p>私たち人類は、動物を家畜化することで様々な恩恵を頂いてきました。このプログラムでは、家畜動物のルーツを探り、野生動物と飼育動物・家畜動物の違いを学びます。また実際に家畜動物とふれあい、その行動を観察し、お世話の体験をしながら、家畜動物が健康でより豊かな暮らしを実現できるような飼育方法を考えてみましょう。このような試みは「環境エンリッチメント」と呼ばれ、動物を飼育する施設や専門家の間でも注目を集めています。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
8:50- 9:10 受付(理科学学生実験棟 理系第二実験室)			帽子、虫除け、汗拭きタオル、水筒、雨具。長ズボン、スニーカーでお越しください。必要に応じて着替えやマスクなど。	
9:10- 9:20 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)				
9:20- 9:40 演習(動物の飼育を計画してみよう)				
9:50-10:20 講義(ヤギについて・日本人とヤギ)				
10:30-11:20 実習(ヤギの健康観察と行動観察)				
11:30-12:00 実習(ヤギの採食観察)				
12:00-12:30 実習(畜産物ができるまで)				
12:30-13:30 昼食、科研費の説明				
13:30-14:30 演習(動物飼育の方法)				
14:40-15:20 班ごとにふりかえり				
15:30-15:50 全体ふりかえり、未来博士号の授与、アンケート記入			特 記 事 項 各種アレルギー、虫さされに敏感などのご心配がある場合、ご家庭で責任を持ってご検討ください。ご不明な点は遠慮なくおたずね下さい。	
15:50 終了・解散				

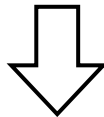
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	環境教育実践研究センター 担当者: 齋藤有季
住所：	〒980—0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149
TEL 番号：	022-214-3679
FAX 番号：	022-214-3679
E-mail：	y-saito@staff.miyakyo-u.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月8日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月15日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
齋藤千映美	H26-H28	基盤研究(C)	26350223	生命理解教育のためのネットワーク型動物飼育活動モデルの提案



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。